

★保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 31年3月5日

【事業所名】 チャイルド・ホープ上小鳥 保護者数（児童数） 16名 回収数 6名 割合 38 %

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1		・ホープさんはとてもおびのびとさせてくれているので、もっと広くても良いかな、と感じている。	・急に広くすることは難しいので、預かり時間の長い日は外での活動を増やす等の工夫をしていきたいと思っている。
	② 職員の配置数や知識・専門性は適切であるか。	4	2		・利用者の多いときは大変と聞いている。	・当事業所は10名の時でも、少なくとも5名の指導員を配置している。保護者への説明不足と思うので、説明をしていきたいと思っている。
	③ 事業所内設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	1	・身体の不自由な児童がいないからスロープ・手すりは必要ないのでは。	・実際重度の身体障害の児童はいないが、玄関の2段の段差を少なくする工夫はしたいと思っている。
適切な支援の提供	④ 子どもや保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	6			・学校が変わって本人はもとより、手助けをしていただいている	・特に環境が変化するときは児童はもとより、保護者も不安になるときが多いので、特に注意して声かけをしていきたいと思っている
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	6			・色々な経験をさせてもらい、有り難いです。 ・長期のお休みの時はお出かけを増やして欲しいです	・今後も固定化しないように、工夫をしていきたいと思っている。 ・今年の春休みは外出を多く予定している。ただ、楽しいだけの外での活動に終わら無いよう、各児童の個別支援計画を頭に入れての活動をしていきたい。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	・内の場合はそれではないとは思っていないので。	・このようなご意見もいただいているが、保護者とよく話し合い前向けに取り組んでいきたいと思っている。

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明はあったか	6			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	6			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか	5	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	4	2	・されていると思いますが、まだ参加はできていないので、いずれ参加したいです	・開業から2年半の中で、4回保護者会を開催している。保護者会の連絡はいつも文書でしているが、多忙な保護者にとってはメールの方が見落としをしないのかと思うので、次回の連絡方法はメールでしてみようと思っている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	6			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	⑭	個人情報に十分配慮しているか。	5	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定して、保護者に周知・説明されているか。	6			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6		・とても楽しみにしてる	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6		・ストレスの多い日常から自発的に子どもが「行きたい!」と思える場所があることは本当にうれしく思う	・児童や保護者にとって信頼してもらえる事業所で常に存在できるよう、様々な面で努力を重ねていきたいと思っている。

